

1 PLAN(目的・概要)

建設整備事業

政策名	交流・環境	29年度事業・施策評価結果			責任者	建設部 事業推進課長
施策名	うらおいと魅力のある港湾空間の形成	成果	コスト			
事務事業名	中川運河水質改善事業	延伸	維持	維持	連絡先 連携課	052-654-7921 環境担当、工事課
目的	対象(誰・何を)	中川運河			事業 期間	平成26~令和4年度
	意図(どうい う状態にしたいか)	良好な水環境を創出します。				
概要	整備場所:名古屋市中川区運河町、中川区西日置 内容・規模:中川運河の水循環を促進するため、松重ポンプ所の改修、露橋水処理センターからの高度処理水の活用(吐出管設置)、並びに堀止における深場の埋戻し(覆砂)を実施します。 全体工事費:18.1億円 事業手法:社会資本整備総合交付金事業			根拠 法令等		
事業着手時点の 評価	中川運河の水循環を促進し、市民等が水辺を不快なく散策できる水環境の創出を図ります。			実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
30年度の実施予定	松重ポンプ所改修に向けて、水循環を確保するための排水管切替及び自家発電棟地下部躯体撤去を行います。			関連 シート	中川運河再生計画 の推進	

2 DO(実施)

30年度に実施した 内容・結果	松重ポンプ所改修に向けて、水循環を確保するための排水管切替及び自家発電棟地下部躯体撤去を行いました。					
コスト	単位	28年度	29年度	30年度	合計(平成26年度~)	備考(費用の増減理由等)
工事費	千円	87,331	11,802	32,182	181,071	平成29年度19,998千円を平成30年度に繰り越して実施しました。
人件費	千円	7,167	4,779	4,333	26,880	
合計	千円	94,498	16,581	36,515	207,951	

3 CHECK(検証)

指標名	28年度	29年度	30年度	中間目標	30	指標の説明・目標値の考え方	外部要因	
事業の進捗状況 (全7工程) (進行管理型)	目標	3	4	4	4(累計)	以下の項目のうち完了した工程数を合計します。 【①調査 ②事業採択 ③設計(松重ポンプ所改修) ④吐出管設置(高度処理水活用) ⑤設計(堀止深場埋戻し(覆砂)) ⑥堀止深場埋戻し(覆砂)整備 ⑦松重ポンプ所改修】 *平成30年度行政評価において、事業完了年度を延伸し、あわせて目標値を見直しました。		
	実績	3	4	4	4			
関係機関との協議 (回) (単年度管理型)	目標	-	-	-	-	協議の回数を判断の指数とします。		
	実績	18	32	14	-			
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	中川運河の水循環を促進するため整備を進めており、高度処理水の吐出管は完成し、松重ポンプ所改修を進めており、順調に進捗しております。							
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明						
必要性	事業着手時に比べ必要性が低下していないか? 事業費規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか?	○	港湾管理者として、中川運河再生計画に基づき松重ポンプ所の改修等を行い、水質改善に取り組んでいく必要があります。					
有効性	事務事業は、施策達成に貢献するか? 期待どおりの成果が得られているか?	○	中川運河の良好な水環境の創出は、上位施策である「うらおいと魅力のある港湾空間の形成」に貢献すると考えております。 本事業は施工中であるため、成果の評価は対象としておりません。					
効率性	最小のコストとなっているか?	○	関係行政機関、学識者を交えた委員会により経済性を踏まえて策定した施策であり、今後も事業実施に向けコスト削減					

4 ACTION(取組)

5年間の状況	課題	令和元年度以降の取組	継続
順調	中川運河水質改善施策の推進するためには、関係者とのさまざまな調整が必要です。	中川運河水質改善施策の推進のため、関係者の理解を得ながら、着実に事業を進めていきます。	